

## 病院内インフラ概要

### 1 電気設備

- ① 受電方式 … 6,000V、一回線受電
- ② 受配電設備 … 受電設備 (4,500kVA)  
サブ変1 ( 800kVA)  
サブ変2 ( 500kVA)
- ③ 非常用予備発電設備 … 750kVA × 2台 (消防用途含む)  
燃料は、熱源設備と共用し A 重油を使用している。  
タンクは、地下タンク (25 t × 2基) を使用している。

### 2 上下水道設備

- ① 水源 … 地下水 (自治体の上水の取入れ可)
- ② 上水供給設備 … 沈砂槽、受水槽 (250 m<sup>3</sup> × 2基)、  
高置水槽 (30 m<sup>3</sup> × 2基)  
メンタルヘルス科診療棟専用水槽 (31.5 m<sup>3</sup>)  
血液浄化センター専用水槽 (30 m<sup>3</sup>)
- ③ 排水設備 … 汚水は公共下水道に排水。ただし、検査排水及び RI  
検査棟汚水は一旦貯留槽にて貯留し放流可能となつたら放流する。(雨水は、公共雨水枳へ放流)

### 3 熱源設備

- ① 暖房 … 病棟は、小型貫流式蒸気ボイラー(4台)により発生した蒸気を熱交換し暖房している。  
東診療棟及び西診療棟はそれぞれ2基の冷温水発生機で冷暖房している。  
メンタルヘルス科診療棟は、冷暖チラーにより水蓄熱冷暖房をしている。  
血液浄化センターは、フル冷暖エアコンで運用している。
- ② 冷房 … 病棟は、チラーにより冷水を作り熱交換して冷房している。  
その他のエリアは、暖房を参照のこと。